

金融による地域開発の推進

久米田 正之助

くめた しょうのすけ

出身地 横手市（旧増田町）

1860年（万延元年）～1916年（大正5年）

横浜法律学校に学び、地域経済における金融資本の役割に注目。増田銀行を創立し、取締役を経て専務取締役となり、増資・合併・支店網の拡充を実現。事業資金の貸し出しを通じて、県南の産業経済の発展に貢献する。



年譜

- 1860年 横手市（旧増田町）に生まれる。幼名・茂吉。
- 1889年 増田村村会議員。横浜法律学校卒業。
『商人必携・・売買法問答』を刊行。
- 1890年 県会議員。
- 1891年 郡会議員。
- 1892年 司法省指定和佛法律学校卒業。
- 1895年 株式会社増田銀行創立、取締役。
- 1899年 株式会社増田銀行取締役会長。
- 1909年 株式会社増田銀行専務取締役。
- 1916年 横手市（旧増田町）で没。56歳。